

おだがいさま

odagaisama

第 35 号
平成 23 年
7月15日発行



羽黒地域

一人暮らし高齢者・高齢者世帯
会食交流会開催！！

『おもしろ〜♪♪
まだ集まるの〜!!』



羽黒福祉センターでは、今年度、新規事業として、一人暮らし高齢者・高齢者世帯の方を対象にして『会食交流会』を各地区公民館（手向・泉・広瀬・羽黒四小地区）で開催しました。

演芸鑑賞では、懐かしい歌などを一緒に歌いながら、笑顔がこぼれ、また、ボランティアの皆さんと交流することにより、顔なじみを増やすことができました。会の後半では『緊急連絡カード』を紹介し、もしもの時の備えを再確認しました。参加者は「こいだば、良いの貰ったの〜」と、ボランティアの方に手伝ってもらいながら、カードに緊急連絡先や服用している薬などについて記入していました。

短い時間でしたが、一人暮らし高齢者・高齢者世帯の皆さんから楽しいひと時を過ごしていただきました。



まちづくり計画2010」 が完成しました!!



後の取り組み>

1. 住民主体による地域における 支え合い活動の推進

- ①モデル地域における「(仮称)おだがいさまネット活動」の推進
- ②住民福祉座談会の推進
- ③地域住民と専門職の話し合いの場「地域福祉連絡会(委員会)」と地域特性を活かした支え合い活動の推進
- ④モデル地域における「(仮称)地域支え合いプラン」作成の推進



2. 地域で安心して暮らしていける個人・家族への 支援と地域包括ケアの推進

- ①在宅ケアを継続できる支援システムづくり
- ②地域福祉分野と施設との連携・協働による在宅ケアの推進
- ③介護者、障がい児・者など当事者団体への支援の充実
- ④新たなサービスや社会資源を開発する総合調整・開発体制の検討

3. 住民に身近で利用しやすい 相談支援体制の整備

- ①総合的な相談支援機能の強化の検討
- ②複合的な課題に対応できる体制や関係の構築
- ③相談支援における積極的な地域への対応

4. 福祉意識の啓発・地域の福祉活動を 進める人材の発掘と養成

- ①住民主体の地域福祉活動を担う新たな人材の発掘と養成
- ②民生委員・児童委員、主任児童委員活動との連携強化
- ③さまざまな地域資源を活用した福祉意識の啓発



鶴岡市社会福祉協議会では、市と連携しながら、住民一人ひとりがともに支え合う福祉コミュニティづくりを進め、誰もが暮らしやすいまちを目指すため、

「おだがいさまのまちづくり」
を基本理念とした地域福祉活動計画を策定いたしました。策定にあたりまして、皆様には住民座談会の開催やアンケート調査等にご協力頂きありがとうございました。今後は、この計画に基づき事業展開を図って参ります。

☆計画の期間☆

平成23年度 ⇒ 平成27年度

☆計画の進捗管理☆

この計画は、毎年、鶴岡市社協において、担当部署における実施事業の点検・評価を行い、理事検討班での検証を踏まえ、市や関係団体との連携のもと、有識者による助言指導を仰ぎながら、その進捗管理にあたります。

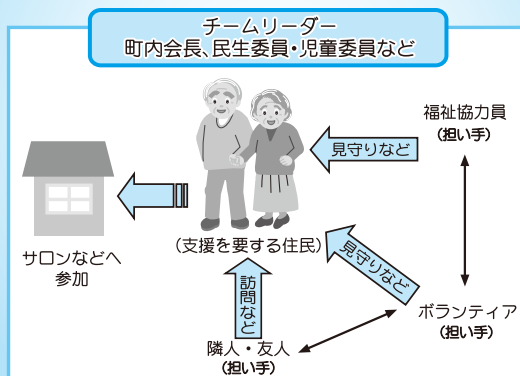
また、その進捗状況について、市と連携して計画の中間年に点検します。

鶴岡市地域福祉活動計画

「おだがいさまのまちづくり」

『(仮称)おだがいさまネット活動』イメージ図

支援を必要とする住民一人ひとりのニーズに合わせた個別的なネットワークを形成していきます。



～重点課題１－①より～

＜重点課題と今＞

8. 地域福祉を推進する中核的な組織としての社会福祉協議会の経営基盤・体制の強化

- ① 鶴岡市社会福祉協議会「発展・強化計画」「事業経営計画」の着実な実施
- ② 体系的な職員研修と住民の福祉活動への支援体制の整備
- ③ 苦情対応やリスクマネジメント、サービス評価などのサービス運営管理システムの構築



7. 権利擁護活動の充実と基盤整備

- ① 日常生活自立支援事業・成年後見制度利用支援などの権利擁護についての相談支援体制の充実
- ② 成年後見制度利用支援の基盤整備
- ③ 虐待防止に関する市民への理解・啓発の促進と虐待防止ネットワークの機能の充実



6. 子ども・若者の社会参加と福祉教育の推進

- ① 体験プログラム・福祉学習プログラムの充実
- ② 中学生・高校生などの社会参加と交流の機会や場の提供
- ③ 孤立しがちな子ども・若者たちへの支援のあり方の検討

大規模な災害が発生した際の災害ボランティアコーディネートや活動プログラムのあり方について検討します！

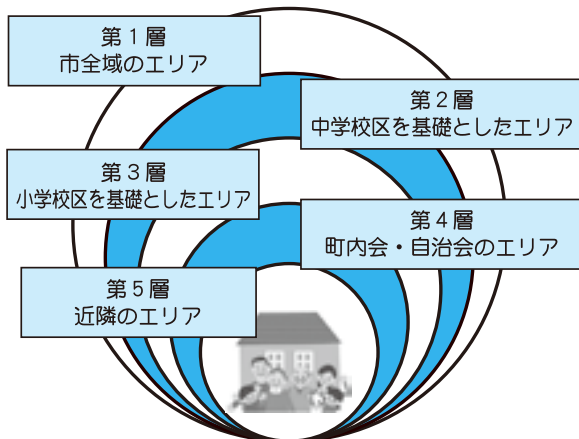
5. ボランティアセンター機能の充実、運営体制の整備

- ① ボランティアセンター機能の強化
- ② ボランティア・市民活動団体、事業所とのネットワークづくり
- ③ 小地域におけるボランティア活動への支援



5層のエリアによる福祉コミュニティの構築

鶴岡市では、少子高齢化に対応した新たな地域支えあいの仕組みづくりを目指し、5層のエリアによる福祉コミュニティの構築を提唱しています。



住民主体により、各エリアの特徴を活かし、それぞれ必要な機能の集積を図りながら、重層的な5層のエリアによる福祉コミュニティの構築を目指しています。

鶴岡市社会福祉協議会では、おだがいさまの心が通い合うまちづくりに努めて参りますので、皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

平成22年度 事業報告および決算報告

5月26日に行われた理事会と5月30日に行われた評議員会において、平成22年度事業報告と決算報告について承認されましたので、その主な内容をお知らせします。

平成22年度は、生活困窮者の増加、人口減少と少子高齢化の進展や、地域コミュニティの希薄化による生活・福祉課題等の増加に対処するため、柔軟な対応を心がけながら、行政、関係機関・団体との連携の中で福祉力を高め、地域が元気になるよう各種事業に積極的に取り組むことができました。

地域福祉事業

地域福祉活動計画策定に取り組み、住民座談会等で直接市民と話し合い、今後の鶴岡市における地域福祉の方向性について検討を重ね、「おだがいさまのまちづくり計画2010」を策定しました。

年度末に発生した東日本大震災では、市内へ避難されてきた方や被災地への支援活動を行うために、ボランティアセンター機能を発揮して臨機応変に柔軟な対応と迅速な支援を行うことができました。

高齢者福祉事業

一人ひとりの職員が、利用者とその家族との信頼関係を築きながらサービスを提供することができるよう、日々の支援を大切に利用者に関わりました。

また、旧本部建物は「鶴岡ふれあいプラザかたりあい」と名付け、地域包括支援センター、ふれあいの一部事業、福祉有償移送サービスの事務所としたほか、地域住民の介護予防を目的とした「若返りサロン」などの活動拠点として活用しました。

障がい者福祉事業

鶴岡市総合保健福祉センターへ移転した障害者相談支援センターは、年齢や障がい種別に関わらず幅広く相談に応じ、相談件数は前年度を上回り、相談窓口としての周知が図られました。サロンについても、障がい者の憩いの場として楽しい活動を行いました。

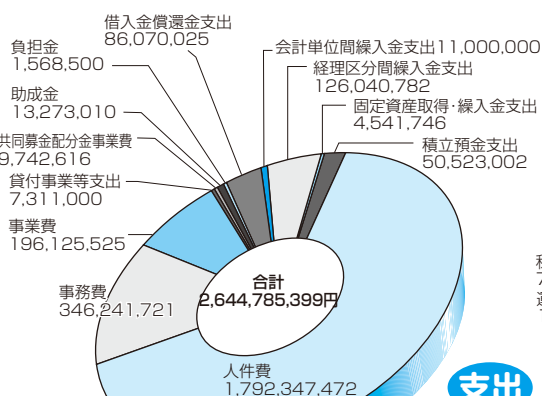
また、就労継続支援事業では、積極的な販路の拡大や新たな受注事業所の増加により、利用者の働く意欲にかなえることができました。

児童福祉事業

幼児・児童の健全育成を図り、地域との連携によって異世代交流や自然体験などを通じて豊かな情緒と社会性を育む企画を実施することができました。

また、学童保育所の規模の適正化を図るため、第二学区学童保育所「やまびこ楽園」を分離・分割し、「こだま楽園」を新設しました。また、児童館から認可保育所に移行した「くしびき東部保育園」は、円滑な運営を実施することができました。

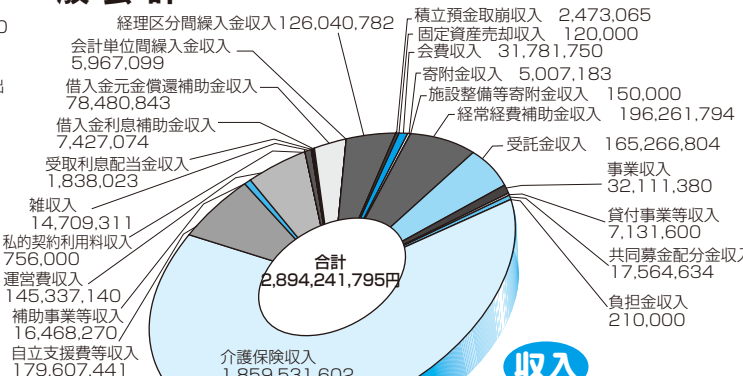
一般会計



支出

《特別会計》(就労継続支援事業)

収入: 110,381,971円 支出: 85,585,000円



収入

《特別会計》(地域包括支援センター事業)

収入: 78,074,145円 支出: 77,772,115円

決算報告

サマーチャレンジ

参加者募集！



今年も8月1日（月）～31日（水）の期間に
『サマーチャレンジ』を開催します！

サマーチャレンジは、毎年、夏休み期間を利用して、小・中学生を中心に、高校生、大学生、一般の方も対象に、地域を知り、おだがいさまの心を育むためのボランティア体験活動です。

鶴岡・藤島・羽黒・櫛引・朝日・温海の各福祉センターでは、多彩な活動メニューを企画しています。

たくさんの皆様のご参加をお待ちしています♪

※活動内容や日程、申込み方法は各福祉センターで異なります。詳しくは、お近くの福祉センターまたは鶴岡市ボランティアセンターまでお問合せ下さい。



東日本大震災 災害ボランティア登録受付中！

鶴岡市ボランティアセンターでは、災害ボランティアとして登録していただいた方へ呼びかけ、宮城県石巻市湊地区での土砂・瓦礫などの撤去作業や南三陸町歌津地区への支援物資運搬などの被災地支援を継続して行っています。

今後も引き続き災害ボランティアの登録を受け付けます。
詳細は、鶴岡市ボランティアセンターまでお問合せ下さい。
市総合保健福祉センター にこ♥ふる 2階 ☎23-2970



情報掲示板

平成23年度 鶴岡市子育て広場まんまルーム講座

鶴岡市子育て広場まんまルームでは、下記の日程で子育てにかかわる講座を行います。

月 日	テーマ	講 師
8月26日(金)	上の子・中の子・下の子	公立保育園 園長
9月30日(金)	食事のしつけについて	公立保育園 園長
10月29日(土)	パパとママのベビーマッサージ	佐藤 しおり氏 (健康運動指導士)
11月25日(金)	心に響くほめ方、叱り方	公立保育園 園長
12月16日(金)	子どもの“くせ”をどうみるか	石田 幸 (中央児童館 館長)
1月27日(金)	トイレ・トレーニング	公立保育園 園長
2月24日(金)	お友だちとのかかわり方	公立保育園 園長
3月16日(金)	手軽にできる親子のふれあい遊び	地域家庭支援センター

※各講座とも午前10時30分～11時までです。

また、まんまルームではベビーシート（新生児～1歳、体重10kgまで用）を無料で貸出ししています。貸出し期間は6ヶ月で、その後は1ヶ月ごとの更新になります。

●問合せ まんまルーム
鶴岡市末広町3-1マリカ東館3階 ☎24-5635

鶴岡手をつなぐ親の会・かたぐるま合同「納涼夏祭り」開催のご案内

- 日 時 7月23日(土) 午後4時30分～7時
- 会 場 鶴岡市ゆうあいプラザかたぐるま(鶴岡市ほなみ町3-2)
- 内 容 ステージアトラクション、模擬店
- お問合せ かたぐるま ☎28-3136 (担当：奥泉)

研修会「共に暮らす」を考える ～障がい者の役割・地域の役割～開催のご案内

- 日 時 8月28日(日) 午前9時30分～午後4時
- 内 容 第1部講演「精神障がい者の家族の役割と地域支援について」
第2部講演「身体障がい者・知的障がい者の地域生活について」ほか
※手話通訳・要約筆記あります
- 会 場 市総合保健福祉センター(にこ♥ふる)3階大会議室
- 定 員 100名程度(半日の参加も可能です)
- 参加費 無料
昼食時の弁当(500円)を希望者に斡旋します。
- 申込み 8月15日(金)まで
※研修会と合わせて福祉サービス事業所製品の展示販売も募集しています。
鶴岡市障害者相談支援センター(にこ♥ふる2階)
☎25-2794 Fax25-2476

ご寄付ありがとうございました

みなさまのご厚志に心より御礼申し上げます。
(平成23年4月21日から平成23年6月20日までのご寄付を掲載しています)

★一般社会福祉事業へ

◎鶴岡福祉センター

- ・匿名 手縫い雑巾100枚
- ・シンクロン(株)鶴岡工場 様 テーブル3台・椅子25脚
- ・瀬川 淳 様 30,000円
- ・五十嵐 新一 様 20,000円
- ・村上しんご後援会 様 50,000円

◎藤島福祉センター

- ・匿名 タオル100枚
- ・飯鉢 幸夫 様 ガラス工芸2点

◎温海福祉センター

- ・佐藤 昭一 様 500,000円
- ・佐藤 政剛 様 50,000円

- ・田川建設労働組合 温海分会 様 10,000円

★鶴岡市ボランティアセンターへ

- ・匿名 100,000円

★デイサービスセンターたかだてへ

- ・小林 金雄 様 衣類乾燥機・台

★とようらデイサービスセンターへ

- ・三瀬婦人会 様 フェイスタオル130枚、
ハンドタオル6枚

★地域福祉センターなえづへ

- ・佐藤 信夫 様 リハビリパンツ11袋、
尿とりパット・トロメリン各2袋

- ・斎藤 昭子 様 麻雀台、電磁調理器

★高齢者福祉センターおおやまへ

- ・田宮 由美子 様

- 車いす2台・リクライニングソファアー・
介護用ベッド・その他介護用品

- ・斎藤 直人 様 ビデオセット
- ・匿名 100,000円

- ・佐藤 洋夫 様 介護用電動ベッド1台
- ・小池 作太郎 様

- 観葉植物5鉢、バスマット50枚

★くしびき保育園へ

- ・菅原 剛 様 ミニトマト苗7本、ししとう苗7本

★温海デイサービスセンター愛寿園へ

- ・温海地区婦人会 様 タオル90枚

★もみじが丘へ

- ・温海地区婦人会 様 タオル90枚

「未来へのかけ橋」
『福祉とはどちらも
幸せという意味だと教
わりました。障がい者支
援施設と老人デイサー
ビスセンターで作業を
行ったらみんな幸せそ
うにお礼をしてくれま
した。その時自分もな
りました。福社とはこ
ういうことなんだと思
いました。』
先日、温海中学校三
年生が福祉体験学習に
訪れ、感想を書いたも
のです。授業時間を一
日も福祉体験に割いて
くれることは貴重なこ
となので、有意義な体
験をしてほしいと欲張
りぎみのスケジュール
でした。五時間の中で
高齢者・障がい者施設
体験、そして障がい当
事者との交流。ハハ
ラ過ぎた反省しながら
想を見たら、やって良
かったと思いました。
きっとみんなが大人
になり活躍する地域は
今よりもっと良くなっ
ているんだろうな！
(Y)

◎ほっと「ラム

おだがいさま

第35号
平成23年7月15日発行

発行部数 49,500部

編集・発行
社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会
鶴岡市泉町5番30号(にこ♥ふる2階)
TEL 24-0053 FAX 23-9110
ホームページ <http://www.shk01.jp/>

藤島福祉センター TEL 64-3100
羽黒福祉センター TEL 62-4534
櫛引福祉センター TEL 57-5300
朝日福祉センター TEL 53-2795
温海福祉センター TEL 43-3266

この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。